

おんじゅく

The Onjuku Koho

71-9

昭和46年

第100号

千葉県御宿町役場発行



秋です//からだをきたえよう



川のはんらんで湖のようになった田

荒れくるった台風25号

—被害総額 3 億円に迫る—

台風二十五号による風水害は、天災の恐しさをまざまざと見せつけられました。いままで、災害らしい災害を受けた経験のない、当町の人たちにとって、二十五号台風のもたらした被害のツメ跡は、日がたつにつれ、深く痛々しいものがあります。(被害状況は別掲) バックリとおおきな口をあけた道路。川床を濁流に洗われ、倒れかかった家屋。土砂くずれで家をつぶされた人。ずっしりと重い稲束を流された農民。床上一メートルも浸水し、命がらから救助されたおとしよりや子ども。平和な町を一瞬にして混乱の町に変えた自然の猛威。台風二十五号のもたらしたさまざまな苦い経験。この体験をむだにしないために、あの夜の恐怖を忘れてはいけません。

適切な判断で

苦境乗り切る

御宿町災害対策本部(本部長 岩井町長)の活動状況はつぎのとおりです。

〔対策の概況〕

九月七日 午後三時 災害対策本部を役場に設置
午後九時三十分浸水危険区域に避難命令を発令。同時に消防団の活動を要請。

午後十時から十一時二十分 第二分団、第四分団、第一分団出動
それぞれ救難活動開始。

午後十一時四十分 役場、小学校に避難場所を設け、役場には二

十三世帯七十四名、小学校(御宿小)六世帯、二十七名を収容。

九月八日 午前一時二十分 消防団全団員出動要請、役場全職員招集。

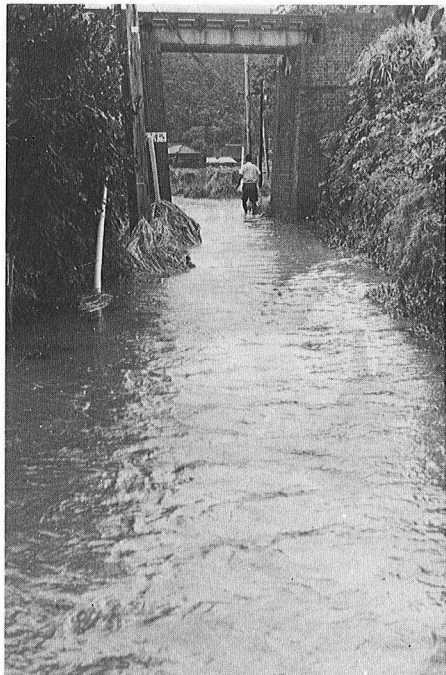
午前五時 被害調査班を編成し被害調査の活動を開始
午前六時から午後三時 炊出し準備。給食、朝食二百五十食、昼食二百五十食を用意。

午前十一時 防疫班編成、薬剤の収集にあたる。

十二時三十分 防疫班三班を編成し、防疫活動開始。
午前十一時五十分 陸上自衛隊



右 寸断された道路
上 水びたしの道路



出動要請

午後四時三十分 陸上自衛隊到着、直ちに西林寺隧道崩落土の排除にあたる
八時三十分 前記崩落箇所開通する

九月九日 午前七時 布施隧道不通箇所、自衛隊排除にあたる

午前八時 役場全職員、建設および民生の諸対策に配置する

九月九日 午後三時現在の被害総額一億九千六百万円と推定

県に速報する
午後八時 対策本部会議行なう

九月十日 町対策本部の会議において、町内各土木建設業者に被害個所の復旧を依頼。

午前九時 激甚地指定災害のため、町長、県に陳情

九月十一日 午前八時三十分

本部会議を開き被災者への見舞金を決める

見舞金

床上浸水 五千元

半壊家屋 一万元

一部破損 三千元

午前八時 須賀御宿橋際神定松

雄氏宅等の護岸工事のため、区民

はじめ消防団出動復旧にあたる

午後一時、臨時区長会をひらき

見舞品等の配布について打合せ

午後一時四十五分 消防団の復

旧作業により国道百二十八号線、

御宿橋開通。

〔被害の概要〕

一、住家被害

半壊 四戸 被災者十四人

一部破損 三十六戸 三十三人

床上浸水 四十七戸 四百九人

床下浸水 四十七戸 五百七人

非住家

全壊 三戸

半壊 十一戸

田

流失埋没 七十五ヘクタール

冠水 二百十

水稻流失 五十

畑 〃

流失埋没 十

冠水 五十

主要道路



濁流に洗われ崩れ落ちた護岸



左 濁流で流失した橋



右 復旧に出勤した自衛隊

- | | | | |
|---|--|--|---|
| <p>県道夷隅御宿線
新隧道前後土砂崩れ 四カ所
非対称 六百平方メートル
県道勝浦布施大原線
道路決壊 五十メートル
県道上布施実谷勝浦線
農協倉庫前路肩流失 八十メートル
一 土砂崩落 三カ所 前川橋際
十メートル決壊</p> | <p>町道 好善の淵
布施小学校入口
道路決壊 十メートル、幅三、
五メートル、路肩流失
関連道「暗きよ、前後決壊」十
メートル
小幡立山線 護岸流失、のり決
潰、二十メートル、がけ崩れ 一
カ所
農免道 土砂崩落 四十メー
ル、道路決壊、五メートル、護岸
流失 十五メートル
新久井通学路 土砂崩落、五十
メートル
須賀区民館裏および護岸流失
十五メートル
大山下線 土砂崩れ、決壊 八
メートル
東原線通学路 両端土砂流失
地曳橋下流 延長五十メートル</p> | <p>高き三・五メートル決壊
裾無川下流 延長両岸四百メー
トル、高さ二メートル決壊
御宿橋際 護岸延長 三十メー
トル、高さ三メートル没落
高山田一本橋際 延長十メー
トル、高さ二メートル決壊
七本、本郷橋 両端決壊流失
石カ原 かじか橋 両端崩落
二十メートル</p> | <p>林道
房谷林道 土砂崩落二カ所、四
十メートル
芝谷林道 " 二カ所、三
十メートル
殿部田林道 " 一カ所、二
十五メートル
立山林道 " 一カ所、十
五メートル
大見山林道 " 一カ所、二
十メートル
関谷林道 " 五カ所、五
十メートル
実谷林道 " 一カ所、三
百メートル
大鼓坂支線林道 " 三カ所、三
百メートル
堀田沢線林道 " 三カ所、八
十メートル
須賀実谷線 " 八カ所、百
六十メートル</p> |
|---|--|--|---|

下倉線林道 土砂崩落、二カ所
五十メートル

山

崖くずれ、千二百四十七カ所、

天の守造成地

(造成済のところ)

大谷石積決壊 六カ所

土砂埋没 七カ所

道路 〃 三百メートル

山崩れ 三カ所

(造成中のところ)

大谷石積 九カ所

土砂流失埋没 八百立方メートル

道路決壊 七百立方メートル

公共施設

御宿小学校

校庭擁壁崩壊、土砂失二十五

方メートル

御宿中学校

体育館下見約四十平方メートル

給食室屋根トタン離脱

岩和田小学校

便所屋根瓦、ガラス破損

有線放送施設

不通回線 十四回線通話不能

新宿共同館

土砂崩れにより破損

橋梁

御宿橋 通行不能

〔県への要望事項〕

一、災害復旧補助金の早期交付

二、起債枠の増額

三、国、県道の災害個所の早期復

旧

四、町道の早期修復

五、農地および農林施設（農林道を含む）の早期修復

六、清水川の護岸整備

七、技術職員の派遣について

●被災者の声

町・消防の尽力に敬服

わたしは今回の水害が二度目の経験ですが、これほどの大水をいまままで知りません。

町のとった処置について感謝の気持ちでいっぱいです。また地元消

防団員の労苦に対して、まったく頭の下る思です。

今回の水害については、橋幅がせまいこと。

川のゴミが多かったこと。

水みちをまつすぐにすることなどを考慮していただければこれほど大事には至らなかつたと思われ

ます。特に申し添えたいことは、ゴミの投棄。このことに地域住民

が理解していただければ川の整備と合せて未然に事故を防げます。

やはり災害は、ふだんのちよっとした心掛けでどうにでもなります。

(新町 今井秀治郎)



護岸が崩れ下水管があらわになった清水川



地盤が流され川に転落寸前の家

早期完全復旧は不変

町民の不安解消に全力注ぐ



岩井町長

豪雨のため増水もはやく救援依頼に応じきれない家屋も若干あったことは残念に思います。

皆さんの不安を解消することに全力を注ぎます。復旧作業を急速に進めるため、

予想外にひどい豪雨のため、夜明けと同時に調査班を各区に派遣

ありがとうございます

暖かい救助の手

財政および人的にも一時的に集中しなければなりませんので、すでに決定、施行予定の各種事業の着工が遅れることが考えられますのでご理解いただきたいと思えます。なお、この災害にあたり、県災害対策本部、陸上自衛隊の強力なご支援と、町消防団のご協力に対し、深甚な謝意を表するとともに別記のとおり各機関および有志の方々より心からのお見舞をいた

き厚くお礼申し上げます。この水害によって得た教訓をもとに、それぞれ改良すべき事業の多いことに着意して、皆さんのご要望にできるかぎり応えてまいりますのでご協力くださるようお願いいたします。

町災害対策本部長

岩井敏夫

去る九月七日夜半の二十五号台風による当町の被害は、道路、河川、漁港、田畑の決壊、稲の流失および住家の半壊、床上、床下浸水等、おおきな打撃を受けました。測候所の記録でも五十数年来の豪雨ということでしたが、町民皆さんの警戒態勢のじん速さも加わって、死傷者がなかったことは幸いに存じます。

床上、床下浸水、あるいは農地作物等で被害を受けられた皆さんに謹んでお見舞申し上げます。町も、当日午後三時、いちはやく災害対策本部を設け、台風情報により警戒態勢を固め、夜半豪雨中に職員に出動命令、消防団に出動要請し、人命救出を重点に随所に活動を展開したのですが、集中

被害調査にあたる一方、速やかに防疫体制を整え、伝染病発生の予防に努めるとともに、道路、河川の応急復旧のため、消防団および自衛隊の出動を要請し、また稲の収穫のための農道復旧にも全力を注ぎました。さらに災害救助法の発動も要請し、その適用を受け、被災家庭援護に万全を期したのであります。

このようにして、現在（九月十六日）までに判明した被害総額は約二億数千万円ですが、道路、河川を始めとする公共的なものと農地等の復旧を急がなければなりません。激甚地災害等の高率補助の適用を受けられるよう陳情を重ね、早期に改良復旧を終り

〔見舞品〕

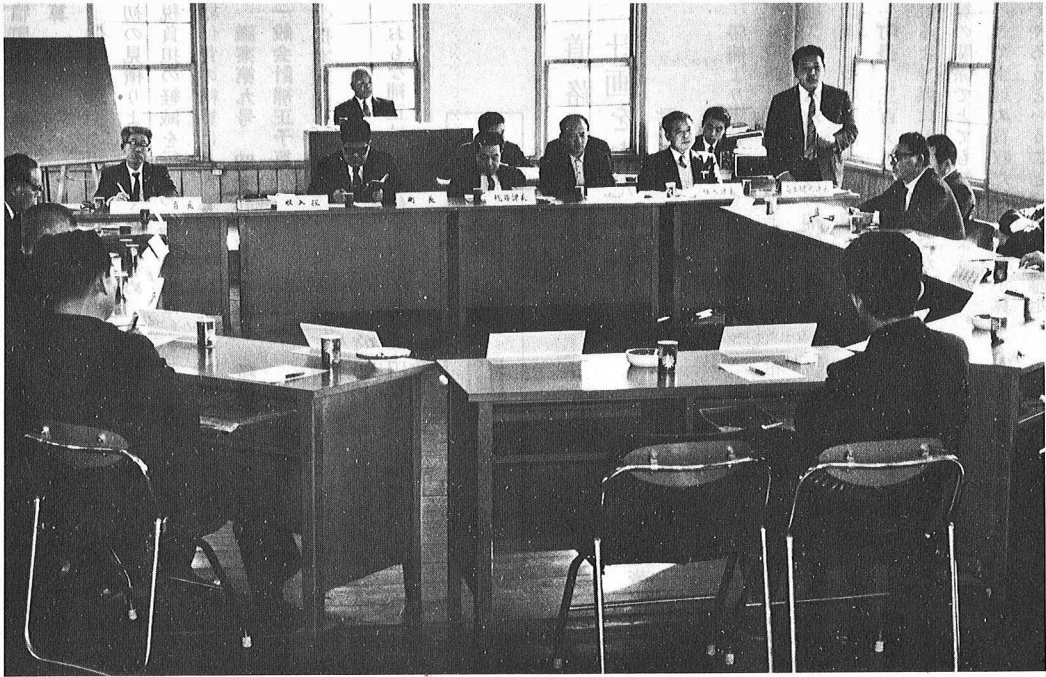
つぎの各機関および有志より心暖まる見舞品が届けられました。

- 毛布十二枚 日本赤十字社
- 正油百五十本 キッコーマン
- ジュース五百本
- 噴霧器一台 文平産業
- ブルキン二百十二本
- 台風25号による災害見舞金
- 千葉県知事、友納武人
- 千葉県市町村職員共済組合
- 千葉県教育委員会
- 衆議院議員 水田三喜男
- 大多喜町
- 財団法人千葉県道路観光公社
- 東京 佐久田みさ子
- 千葉県義援金
- 日本赤十字社千葉県支部
- 自由民主党千葉県支部連合会
- 千葉県町村会

- 茂原税務署長
- 千葉銀行
- 千葉相互銀行
- 夷隅町
- 千葉県国民健康保険団体連合会
- 千葉市長 荒木和成
- 千葉県市長会長 嶋田隆
- 千葉県教育委員会
- 衆議院議員 水田三喜男
- 大多喜町
- 財団法人千葉県道路観光公社
- 東京 佐久田みさ子
- 千葉県義援金
- 日本赤十字社千葉県支部
- 千葉県消防協会
- 夷隅郡市小中学校長会
- 全国町村会長 河津寅雄
- 神定喜一
- 鶴岡清二
- ヤマサ正油
- 銚子 正油
- 丸長繊維株式会社
- ヤクルト販売株式会社
- 平塚一市民
- 横浜市 眞田
- 参議院議員 菅野儀作
- 衆議院議員 森 美秀

（順不同 9月21日現在）

第二回定例町議会ひらく



町議選挙を目前にひかえた九月定例町議会は、九月七日午後一時三十分から、役場会議室で開かれました。

今定例会では、九つの議案が審

追加予算など9議案を可決 教育・消防施設などを拡充

議され、いづれも原案どおり可決されました。
議案第一号 監査委員選任について同意を求める件

◇提案理由の説明（岩井町長）

監査委員吉野要氏の任期満了にと
もない皆さんの同意を得て再度任
命したい。

議案第二号 教育委員会委員選
任について同意を求める件

◇提案理由の説明 教育委員の
選任は、今後の問題からぜひ山口
重夫氏にやっていただきたい。

議案第三号 教育委員会委員選
任について同意を求める件

◇提案理由の説明 井上清教育
委員が、四月につごうで辞任され
たが再度、今後の教育行政に手腕
を発揮していただきたい。

議案第四号 御宿中学校特別教
室建設工事に関する契約について

◇提案理由の説明 中学校特別
教室の契約は、先日入札を行ない
式田建設と契約したい。

議案第五号 一般職の職員の給
与等に関する条例の一部を改正す

る条例の制定について

◇提案理由の説明 課長と係長
には、その職務の特殊性に基づき
管理職手当として二等級の職にある
ものに月額四千円を二等級の職にあ
るものに同じく千円を支給したい。

議案第六号 御宿町消防団員等
公務災害補償条例の一部を改正す
る条例の制定について

◇提案理由の説明 非常勤の消
防団員等の損害保障を決める政令
の改正に伴い条例を改正する。

議案第七号 御宿町国民健康保
険条例の一部を改正する条例の制
定について

◇提案理由の説明 八十歳以上
の被保険者は、療養費の負担をし
なくてもよい。新たに満八十歳に
達した被保険者は達した日の翌月
から対象となる。

議案第八号 昭和四十六年度御



家庭奉仕員の活動費
も増額されました

宿町国民健康保険特別会計補正予算

◇提案理由の説明 繰越金が当初の見積りよりも多くためたため、税負担の軽減を行なった。歳出は、給付費の精算による返還分である。議案第九号 昭和46年度御宿町一般会計補正予算

◇提案理由の説明 おもな補正は、児童館建設の工事

一般質問から

道路の補修計画をただす

君塚久仁治議員

勝浦より実谷をへて上布施に通ずる道路は、七月一日より県道に編入されたが、今後の補修、舗装計画について伺いたい。

町長 三百メートル改良してくれるよう県におねがいがしたが、予算の関係でも無理のようだ。そこで土地の買収だけ今年度予算でやろうということである。確定するのは橋を改良しようということである。町道より悪いので砂利を入れてくれるよう頼んだ。

請負費六百万円。林道丸山線の開設に伴う用地購入費百二十万円御宿

岩和田漁礁四百九十五万円道路橋梁新設改良費として、地曳橋拡幅八十万円。六軒町側溝百二十万円。堂前、西林寺線五十万円記念碑道路擁壁八十万円他となっている。消防施設費は、新町消防器具置場二百八十五万円。貯水槽八十五万円。中学校特別教室一千二百万円などを追加補正する。

通学路の改修を

大地薫議員

新久井岡穂台地先の通学路は、三角形の一边を結ぶ近道として、布施村時代に開設され、長く利用されてきた。九月三日現在の利用状況を見ると、七本、実谷、新久井の通学児童三十九名中、バス利用者十二名を除く徒歩者十二名、自転車利用者十四名、計二十四名の大部分が利用している、またこの道路周辺に八戸住宅があり、八戸入居予定者がある。地元の高い協力を得られるので改修し、地元の要望に答えてほしい。

鶴岡企画建設課長 四十七、八年に拡幅改良を予定している。

町長 今年度測量設計して、中央線は、地元負担が伴うから一挙にやったほうがいいといわれているが、県の補正予算の推移をみながら考えていきたい。

払下げ土地の

登記を早く

松本勘次議員

町有地払下げについて代金支払い済にもかかわらず登記が済んでいないがそれらについていかがか

水資源の確保の計画と早期実現の具体的計画について

町長 二年半以内に家を建てるという契約でも、契約月日が違うので一概にいえない。が各地主に家を建てるよう文書をだしてある。また、登記もスムーズにいつていく。

町有地については、いまだに登記できないものも何件かある。これは事務がおわれているので遅れている。また金を全額いたただかいうちに登記したことが七、八年前にあったが、なるべく早く登記できるようにしたい。

傍聴席

町全体のための発言を

神定 長治(高山田)

議員という立場をはなれて議会活動を傍聴できたことをうれしく思っております。傍聴して気づいたことは、わたしたちのころとくらべて、いかにも狭い範囲の問題にこだわっているようです。地元はさておき、大局的な問題からというゆとりを感じません。

町全域を大所、高所からみてほしいと思います。事前に議案を配ってくれるとかの配慮が必要だと思います。

人事

- このほかに高梨秀治議員から房総東線電化工事に伴う変電所工事についての質問がありました。が、録音状態(テープの)が悪く収録できませんでしたので割愛させていただきます。紙面をもっておわびいたします。
- 〈異動〉
 - 商工観光課長 岩瀬 剛(企画建設課長)
 - 企画建設課長 鶴岡栄治郎(住民課長)
 - 住民課長 滝口栄蔵(商工観光課長)
- 〈新規採用〉
 - 三上信雄 企画建設課
 - 平島靖夫 税務課
 - 鶴岡 隆 農林水産課

表彰

君塚 安夫氏

十一年以上町議として勤めたことにより、千葉県町村議会から表彰されました。

発行所 千葉県御宿町役場

発行責任者 岩井 敏夫

編集者 加藤 長